

標 題 : Protective Effect of the Phenolic Fraction from Virgin Olive Oils
against Oxidative Stress in Human Cells
ヒトの細胞におけるバージンオリーブ油由来のフェノール区分の
酸化ストレスに対する保護作用

著 者 : C. Manna, et al. (イタリア ナポリ第二大学 医学部
生化学・生物物理学 F. Cedrangolo 学科)

掲 載 誌 : J. Agric. Food Chem. 50: 6521-6526 (2002)

要 旨 :

モデル系として採用したヒトの赤血球および Caco-2 細胞における、反応性酸素種の細胞毒性作用に対するエクストラバージンオリーブ油から抽出したフェノール区分 (OOPEs、オリーブ油フェノール)の保護作用を、この論文は報告する。

各種オリーブ油フェノールによる細胞の前処理は、実際に酸化損傷に対して顕著な保護をもたらした：この作用は抽出物の *o*-ジフェノール含量によって厳密に左右された。

その上、細胞系で観察できる保護作用を FRAP(鉄の還元/抗酸化力)試験を用いて測定した *in vitro* の抗酸化特性と比較した：オリーブ油フェノールの還元力はその *o*-フェノール含量と厳密に同等であった。

生物学的作用と FRAP 試験で測定した抗酸化力との間で実証された直線関係は、エクストラバージンオリーブ油の抗酸化力を測定し確認するためにこの迅速な比色法の使用するようにと、提案するのを我々に認める。

キーワード : 地中海食事、抗酸化物、ポリフェノール、酸化ストレス、ヒドロキシチロソール、オリーブ油、機能性食品
